

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和5年12月21日
事業者名:	株式会社 名晃

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	①SDGs未来経営宣言及び評価書 (星2つ) ②カーボンニュートラル宣言 ③当社の輪之内リサイクルセンターで使う、破碎機に使用する高圧電力をCO2フリー電気に切り替えて排出量の削減を行っている	⑫つくる責任 つかう責任, ⑬気候変動に具体的な対策を, ⑬すべての人に健康と福祉を	R3年度 4.63%減を達成 (R2年度比)	指標	二酸化炭素の排出量
				目標	2030年に2020年度比で42%削減
社会	地元小学校で出前授業をし、廃棄物処理業者の実態に従業員がスライドを使って行っている	④質の高い教育をみんなに, ⑧働きがいも経済成長も, ⑩住み続けられるまちづくりを	R4年度に 出前授業 1校 実施済、R5年度に 出前授業 1校 実施済	指標	出前授業の実施回数
				目標	R7年度までに延べ 8校出前授業予定
経済	電子manifesto普及率向上と廃棄物回収頻度の見直しと積載率の改善による業務の効率化の推進	⑧働きがいも経済成長も, ⑩住み続けられるまちづくりを, ⑫つくる責任 つかう責任	令和5年度 電子manifestoの団体加入を推し進めたのと、回収頻度と積載効率向上により、従業員の年間休日を令和4年度比20日増やした	指標	manifestoの電子化率、1車あたりの積載率
				目標	2024年 manifestoの電子化率75% 1車あたりの積載率90% 2030年までに manifestoの電子化率85% 1車あたりの積載率100%
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> ・月1回、講師を招きSDGs勉強会を開催 ・社員ひとりひとりに、SDGs目標を掲げ、朝礼ノート、寄せ書き(短歌)を玄関に掲示			
	<input checked="" type="checkbox"/>				